CASBEE 大阪 みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい　新築」2018年版　(v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい　新築」2018年版　(v.1.2

1-1 建物概要

建物名称	シーンズ南森町
建設地	北区南森町1丁目
建築用途	共同住宅
建築主	大阪ガス都市開発(株)
設計者	高松建設(株)大阪本店一級建築士事務所
敷地面積	1,312.51 ㎡
建築面積	622.91 ㎡
延床面積	5,569.05 ㎡
構造/階数	RC造 / 地上12階
完了年(予定)	2026年9月

1-2 外観

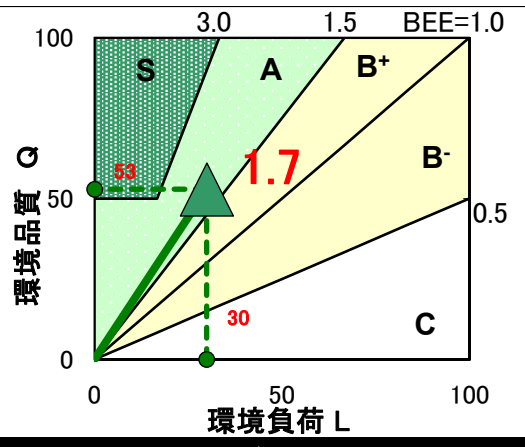


2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

A

BEE =1.7

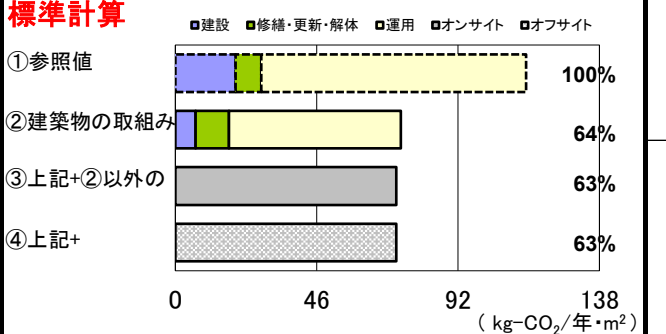
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

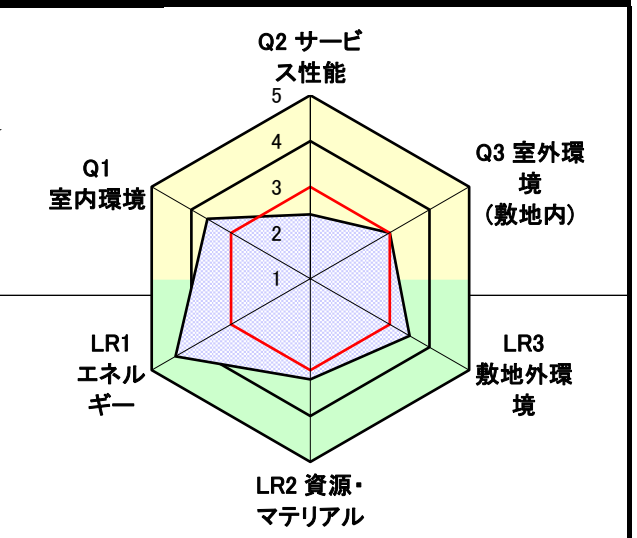
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

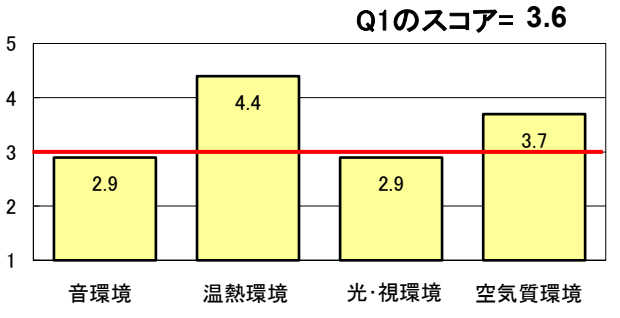


ラベル表示　有

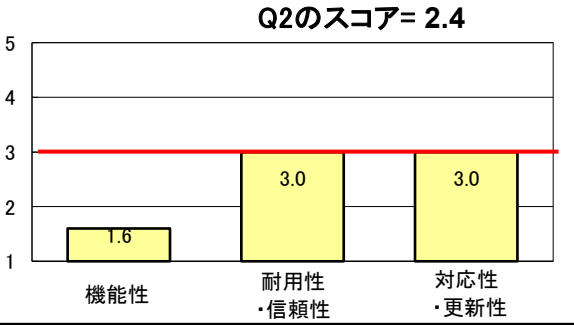
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.1

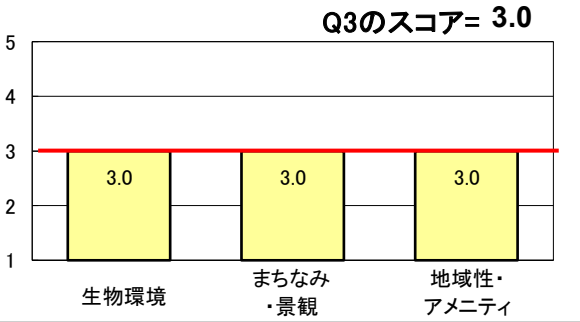
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.6



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.4

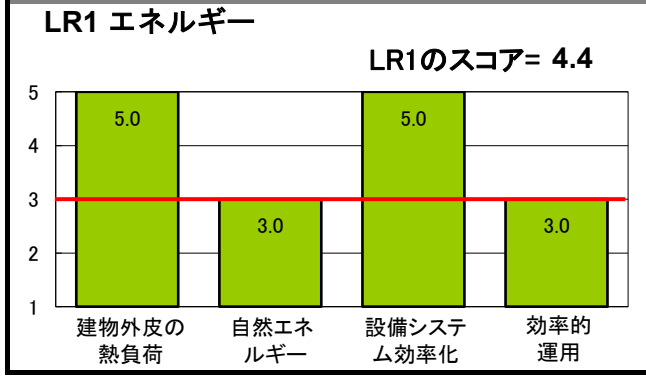


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.0

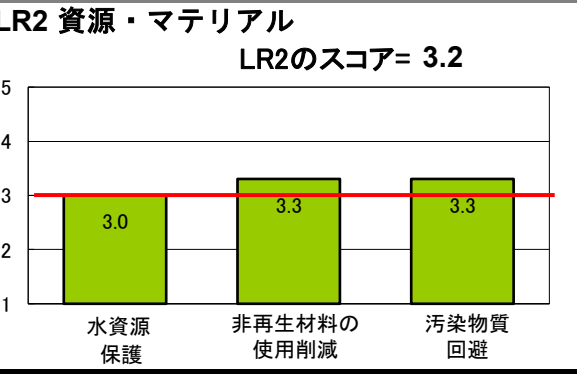


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.8

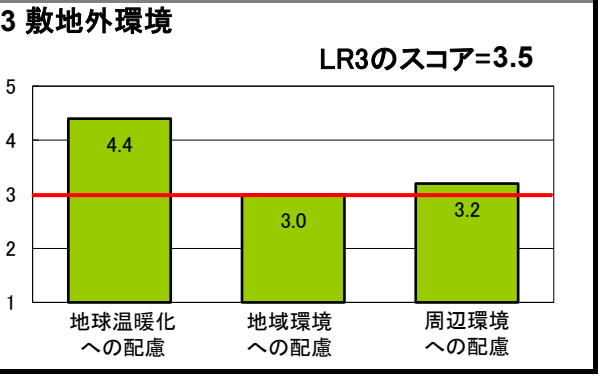
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.4



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.2



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.5



3 設計上の配慮事項

総合

南森町の歴史である"大将軍の森"にふさわしい緑溢れる外構計画を意識し、周辺環境に調和する計画とした。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。

その他

特になし

Q1 室内環境

外皮性能として住居部分日本住宅性能表示5-1断熱等性能等級、等級5を満たす計画とし、省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。

Q2 サービス性能

耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。

Q3 室外環境（敷地内）

敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。

LR1 エネルギー

適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。また、エネファームやLED照明などを採用し設備システムの効率化を図り、省エネルギーに配慮した建物とした。

LR2 資源・マテリアル

オゾン破壊係数や地球温暖化係数の小さい発泡剤を使用する断熱材を採用した。

LR3 敷地外環境

適切な量の駐車場・駐輪場を設置して交通負荷抑制に努めた。

建築物環境性能表示　結果〔重点評価〕

総合評価BEE　=　1.7

ラベル表示



環境性能		評価点	
(1)CO2削減		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR3/ 1 /　/	地球温暖化への配慮	4.4	
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。		

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能			概要記入欄
Q3 / 1 /　/	生物環境の保全と創出	3.0	
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0	
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0	
配慮事項	敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。		

環境性能		評価点	
(3)建物の断熱性		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 /　/	建物の熱負荷抑制	5.0	
配慮事項	外皮性能として、日本住宅性能表示5-1断熱性能等級、等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。		

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 /　/	設備システムの高効率化	5.0	
配慮事項	適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努め、エネファームやLED照明などの設備システムの効率化を図り、省エネルギーに配慮した建物としている。		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能	等級4を超える（相当）	-

	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	0.60	0.60	-